



指定統計第26号農林業センサス
様式調第8号
農 林 水 産 省

出張所名	
------	--

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	事業体番号
基本指標番号					

2000年世界農林業センサス 農業サービス事業体調査票

平成12年2月1日現在

(沖縄県においては平成11年12月1日現在)

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。
この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。

この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。

なお、記入には濃いエンピツを使用するようにお願いします。

事業体名	
所在地	
電話番号	-
事業体の代表者氏名	

調査者氏名：

【1】事業体の概要

1 事業体の組織形態について記入してください。

(いずれか一つを)
(○で囲みます。)

		法人					地方公共団体		非法人	
		農事組合法人	会社 株式会社 有限会社	倉庫・倉庫会社	農協・その他の農業団体	その他の法人		任意組合等	その他	
111	0000	1	2	3	4	5	6	7	8	9

記入上の注意

- ・「その他の法人」には、公益法人などが該当します。
- ・「その他」には、個人業者などが該当します。
- ・実質的に農家集団が運営主体となっている農協の下部組織は、任意組合等に含まれます。

2 事業体は農家集団ですか。

(いずれか一つを)
(○で囲みます。)

		農家集団ではない	農家集団である	構成農家数を記入してください。
121	1	2		戸

記入上の注意

- ・おおむね農家で構成されている場合は「農家集団」とします。
- ・農作業に参加していない農家であっても事業体の構成農家の一員になっていれば構成農家数に含まれます。

3 設立時に農家以外から出資を受けましたか。

(受けた場合、該当するものすべてを○で囲みます。)

(該当にレ印を記入してください。)

		受けていない	地方公共団体	農協・その他の農業団体	その他
受けた	131	00	1	1	1

記入上の注意

- ・地方公共団体等からの補助金は除きます。

4 農業サービス事業を開始した年次を記入してください。

(元号はいずれかを○で囲みます。)

		昭和	平成	年
141	00	1	2	

記入上の注意

- ・設立した年次ではなく、実際に事業を開始した年次を記入してください。
- ・大正以前の場合は便宜上「昭和00年」と記入してください。

5 農業サービス事業を行っている地域的範囲について記入してください。

(いずれか一つを)
(○で囲みます。)

		農業集落内	旧市区町村内	市区町村内	都府県内(支庁内)	都府県外(支庁外)	
主な事業範囲	151	0000	1	2	3	4	5
最大事業範囲	152	0000	1	2	3	4	5

記入上の注意

- ・主な事業範囲は、サービス事業体の所在地からみた委託者の居住場所によって区分し、委託者総数の概ね8割を占めるまでの範囲とします。
- ・最大事業範囲は、委託者の居住場所のうち、最も遠方の地域とします。

6 農業サービス事業を開始する以前に農業経営以外の他の事業を行っていましたか。また、現在、農業サービス事業以外の事業を行っていますか。

(該当するものすべてを○で囲みます。)

		建設業	農業用機械の運送業	農産物の販売・賃貸業	農産物の卸売・小売業	農協	その他
農業サービス事業開始以前	161	1	1	1	1	1	1
現在	162	1	1	1	1	1	1

7 過去1年間に事業体の仕事に従事した人について記入してください。

		男 人(人日)			女 人(人日)		
経営者(実人数)	171				172		
常雇(実人数)	174				175		
臨時雇(のべ人日)	177				178		

記入上の注意

- ・事務管理従事者も含まれます。
- ・日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします。
- ・「のべ人日」は、「働いた人数×働いた日数」で記入してください。

8 過去1年間に農作業で機械を操作した人(オペレーター)の人数を記入してください。

		男	人	女	人
181		182			

9 受託料金収入等について記入してください。

(1) 過去1年間の農作業の受託による料金収入(農薬代や箱代などの諸経費も含まれます。)を記入してください。
(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家からの徴収分を含みます。)

(いずれか一つを○で囲みます)

		一五万円未満	一五万円	一〇〇万円	二〇〇万円	三〇〇万円	五〇〇万円	七〇〇万円	一〇〇〇万円	一五〇〇万円	二〇〇〇万円	三〇〇〇万円	五〇〇〇万円	一億円以上	
191	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

(2) 主位部門について記入してください。

(受託料金が最も多かった部門)
(いずれか一つを○で囲みます。)

		麦類	大豆類	野菜類	果樹類	飼料用作物	工業農作物	その他の作物	乳用牛	肉用牛	その他の畜産	養蚕	
192	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

10 農業サービス作業に利用した農業用機械・施設について記入してください。

記入上の注意

- ・所有している機械ではなく、利用した機械について記入してください。
- ・農協・個人等から借り入れて利用したものも含まれます。

		(台)	
農業用機械	農用トラクター	15馬力未満	211 000
		15～30	212 000
		30～50	213 000
		50～70	214 000
		70～100	215 000
		100馬力以上	216 000
		フォレージハーベスター	217 000
		ヘイベラー	218 000
		ビーンハーベスター	219 000
		ビートハーベスター	220 000
		ポテトハーベスター	221 000
		動力防除機	222 000
		乗用型スピードスプレー	223 000

		(台)	
農業用機械	動力田植機	224 000	
	麦は種機	225 000	
	自脱型コンバイン	226 000	
	普通型コンバイン	227 000	
	米麦用乾燥機	228 000	
	さとうきび刈取機	229 000	

		(施設)	
農業用施設	農作業所	231 000	
	野菜・果実の共同選果場	232 000	
	育苗施設	233 000	
	ライスセンター	234 000	
	カントリーエレベーター	235 000	

【2】農業サービスの事業内容

1 水稲作及び麦作の作業について記入してください。

(1) オペレーターの作業従事日数別出役者数を記入してください。

	水稲作 (人)	麦作 (人)
1～9日	241 0	
10～29日	242 0	
30～59日	243 0	
60～99日	244 0	
100日以上	245 0	
計		

記入上の注意

日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします。

(2) 水稲作及び麦作の作業について、事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

記入上の注意

- ・「部分作業の計」には、部分作業を行った実戸数を記入してください。
- ・「事業体の農作業に全く従事しない構成農家分」とは、構成農家全戸が取り組む農作業について、高齢や兼業等を理由に農作業に参加しない農家があった場合、その農家が行うことになっている作業を組織の仕事として請け負う形態をいいます。

		戸数 (戸)		作業量 (ha)	
水稲作	全作業	251		252	
	計(実数)	253			
	部分作業				
	育苗	255		256	
	耕起・代かき	257		258	
	田植	259		260	
	防除	261		262	
	稲刈り・脱穀	263		264	
	乾燥・調製	265		266	

		戸数 (戸)		作業量 (ha)	
麦作	全作業	271		272	
	計(実数)	273			
	部分作業				
	耕起	275		276	
	は種	277		278	
	防除	279		280	
	収穫	281		282	
	乾燥・調製	283		284	

2 水稲及び麦類を除く耕種の作業について、事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)		作業量		
大	豆	311		312		ha
野菜類	育苗・定植・収穫等	313		314		ha
	育苗	315		316		ha
	選別等の調製	317		318		トン
果樹類	せん定・防除・収穫等	319		320		ha
	防除	321		322		ha
	選果等の調製	323		324		トン
	飼料用作物	325		326		ha
工業農作物	は種・防除・収穫等	327		328		ha
	調製	329		330		トン
	その他の作物	331		332		のべ人日

記入上の注意

- ・単位がhaの項目は実面積を記入してください。
- ・「工業農作物」には、さとうきびを含みます。

3 畜産の作業について事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)		作業量		
乳用牛	育成	341		342		頭
	種付け	343		344		頭
	酪農ヘルパー	345		346		のべ人日
	集乳	347		348		トン
	その他	349		350		のべ人日
肉用牛	育成	351		352		頭
	種付け	353		354		頭
	その他	355		356		のべ人日
	その他の畜産等	357		358		のべ人日

記入上の注意

- ・単位が頭の項目は実頭数を記入してください。
- ・「その他の畜産等」には、養蚕を含みます。

4 地方設定項目

事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)		作業量		単位
	411			412		()
	413			414		()
	415			416		()
	417			418		()
	419			420		()
	421			422		()
	423			424		()
	425			426		()
	427			428		()
	429			430		()